



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月26日

上場会社名 株式会社 青森銀行
 コード番号 8342 URL <https://www.a-bank.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 成田 晋
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 木立 晋
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 017-777-1111

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,046	0.1	1,547	12.2	1,144	11.0
2019年3月期第1四半期	11,029	0.0	1,762	9.2	1,286	12.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 869百万円 (46.1%) 2019年3月期第1四半期 1,613百万円 (8.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	56.47	
2019年3月期第1四半期	63.15	62.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,222,445	120,409	3.7
2019年3月期	3,043,392	120,125	3.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 120,409百万円 2019年3月期 120,125百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		30.00		30.00	60.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	22.1	1,400	24.8	69.08
通期	4,800	3.2	3,200	0.5	157.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	20,512,161 株	2019年3月期	20,512,161 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	239,458 株	2019年3月期	246,779 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	20,265,609 株	2019年3月期1Q	20,373,193 株

(注)2019年3月期の期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数(期末自己株式数119千株)を含めております。
2020年3月期1Qの期末自己株式数には、BIP信託が保有する当行株式数(期末自己株式数111千株)を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（2019年4月1日～2019年6月30日）の経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、資金運用収益が引き続き減少したものの、有価証券売却益や連結子会社の売上の増加等により、前年同期比17百万円増収の110億46百万円となりました。また経常費用は、与信費用や有価証券関係損失の増加等により、前年同期比2億32百万円増加の94億99百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比2億15百万円減益の15億47百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益についても、前年同期比1億42百万円減益の11億44百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における財政状態につきまして、総資産は前連結会計年度末比1,790億円増加し3兆2,224億円、純資産は前連結会計年度末比2億円増加し1,204億円となりました。

譲渡性預金を含めた総預金は、個人預金及び法人預金が引き続き順調に推移したことから、前連結会計年度末比550億円増加し2兆6,593億円となりました。

貸出金は、個人ローンは増加したものの、一般貸出および公共貸出の減少により、前連結会計年度末比255億円減少し1兆7,234億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比40億円増加し8,227億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	381,730	544,014
コールローン及び買入手形	—	35,000
買入金銭債権	2,555	2,495
有価証券	818,744	822,764
貸出金	1,749,075	1,723,486
外国為替	1,359	1,553
リース債権及びリース投資資産	14,647	15,207
その他資産	40,773	43,879
有形固定資産	21,242	21,040
無形固定資産	1,883	1,856
退職給付に係る資産	2,835	2,878
繰延税金資産	462	452
支払承諾見返	16,154	15,857
貸倒引当金	△8,065	△8,034
投資損失引当金	△7	△8
資産の部合計	3,043,392	3,222,445
負債の部		
預金	2,429,851	2,452,386
譲渡性預金	174,466	206,953
コールマネー及び売渡手形	13,793	62,388
債券貸借取引受入担保金	1,629	66,093
借入金	267,334	276,099
外国為替	59	164
その他負債	13,752	16,453
賞与引当金	611	5
役員賞与引当金	14	6
退職給付に係る負債	186	169
役員退職慰労引当金	14	11
株式給付引当金	176	160
睡眠預金払戻損失引当金	528	528
繰延税金負債	3,135	3,201
再評価に係る繰延税金負債	1,557	1,556
支払承諾	16,154	15,857
負債の部合計	2,923,266	3,102,036
純資産の部		
資本金	19,562	19,562
資本剰余金	12,916	12,916
利益剰余金	72,038	72,572
自己株式	△875	△849
株主資本合計	103,641	104,202
その他有価証券評価差額金	16,242	16,691
繰延ヘッジ損益	△1,881	△2,668
土地再評価差額金	2,356	2,355
退職給付に係る調整累計額	△234	△171
その他の包括利益累計額合計	16,483	16,206
純資産の部合計	120,125	120,409
負債及び純資産の部合計	3,043,392	3,222,445

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自2018年4月1日 至2018年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自2019年4月1日 至2019年6月30日）
経常収益	11,029	11,046
資金運用収益	6,316	5,925
（うち貸出金利息）	4,347	4,183
（うち有価証券利息配当金）	1,964	1,735
役務取引等収益	1,538	1,482
その他業務収益	241	101
その他経常収益	2,933	3,537
経常費用	9,267	9,499
資金調達費用	235	215
（うち預金利息）	180	106
役務取引等費用	552	529
その他業務費用	131	182
営業経費	5,820	5,772
その他経常費用	2,526	2,799
経常利益	1,762	1,547
特別利益	1	—
固定資産処分益	1	—
特別損失	48	17
固定資産処分損	31	10
減損損失	17	6
税金等調整前四半期純利益	1,715	1,530
法人税、住民税及び事業税	174	194
法人税等調整額	254	191
法人税等合計	428	386
四半期純利益	1,286	1,144
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,286	1,144

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	1,286	1,144
その他の包括利益	327	△275
その他有価証券評価差額金	349	448
繰延ヘッジ損益	△84	△787
土地再評価差額金	1	—
退職給付に係る調整額	60	63
四半期包括利益	1,613	869
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,613	869

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

当行の2020年3月期第1四半期決算の概要は以下のとおりであります。

(1) 損益の状況（単体）

◎実質業務純益は、資金利益の減少を要因として、前年同期比△6億71百万円減益の10億21百万円（第2四半期予想比68.0%）となりました。

◎経常利益は、株式等関係損益が増加したものの、実質業務純益の減益や与信費用の増加により、前年同期比△2億92百万円減益の16億99百万円（第2四半期予想比84.9%）となりました。また、四半期純利益についても、前年同期比△2億16百万円減益の13億82百万円（同92.1%）となりました。

（単位：百万円）

	2020年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計) (A)	2019年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計) (B)	前年 同期比 (A)-(B)	2020年3月期 第2四半期 予想値
経常収益	8,870	9,026	△ 156	
業務粗利益	6,861	7,569	△ 708	
(除く国債等債券損益)(コア業務粗利益)	6,958	7,480	△ 522	
資金利益	6,092	6,575	△ 483	
役務取引等利益	850	884	△ 34	
その他業務利益	△ 80	110	△ 190	
(うち国債等債券損益)	△ 96	89	△ 185	
経 費(除く臨時処理分)	5,840	5,877	△ 37	
人件費	2,980	3,044	△ 64	
物件費	2,491	2,423	68	
税金	368	409	△ 41	
実質業務純益	1,021	1,692	△ 671	1,500
コア業務純益	1,118	1,603	△ 485	1,500
除く投資信託解約損益	1,033	1,499	△ 466	
一般貸倒引当金繰入額 I	△ 100	-	△ 100	
業務純益	1,121	1,692	△ 571	
臨時損益	577	299	278	
うち株式等関係損益	776	261	515	
うち不良債権処理額 II	170	0	170	
うち貸倒引当金戻入益 III	-	139	△ 139	
(与信費用 I + II - III)	69	△ 139	208	
経常利益	1,699	1,991	△ 292	2,000
特別損益	△ 17	△ 46	29	
うち減損損失	6	17	△ 11	
税引前四半期純利益	1,682	1,944	△ 262	
法人税等	300	345	△ 45	
四半期純利益	1,382	1,598	△ 216	1,500

(注) 実質業務純益＝業務粗利益－経費

コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益

(2) 金融再生法開示債権（単体）

◎金融再生法ベースの開示債権額は、2019年3月末と同水準の172億円となりました。

	2019年6月末		2019年3月末
		2019年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	34	△4	38
危険債権	107	4	103
要管理債権	30	△1	31
小計 (A)	172	△0	172
正常債権	17,515	△265	17,780
合計 (B)	17,687	△266	17,953
開示債権比率 (A) / (B)	0.97%	0.01%	0.96%

(注) 1. 記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 上記計数は、部分直接償却相当額を直接減額した後の残高を記載しております。

(3) 時価のある有価証券の評価差額（単体）

◎その他有価証券の評価差額は、2019年3月末比7億円増加して238億円の評価益となりました。

	2019年6月末 (単位：億円)				2019年3月末 (参考) (単位：億円)			
	時価	評価差額	評価差額		時価	評価差額	評価差額	
			うち益	うち損			うち益	うち損
その他有価証券	6,439	238	257	19	6,655	231	247	16
株式	183	53	62	8	208	62	69	7
債券	4,729	139	139	0	4,927	129	129	0
その他	1,525	44	55	10	1,519	39	48	8

(注) 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。また、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当ありません。

	2019年6月末 (単位：億円)				2019年3月末 (参考) (単位：億円)			
	帳簿価額	含み損益	含み損益		帳簿価額	含み損益	含み損益	
			うち益	うち損			うち益	うち損
満期保有目的の債券	1,763	11	11	0	1,507	7	7	0

(4) 自己資本比率（国内基準）

2019年6月末の自己資本比率（国内基準）については現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定であります。

(5) 預金、貸出金等の残高（単体）

◎預金等残高は、個人預金や法人預金の増加等により、前年同月末比390億円（+1.4%）増加し、2兆6,688億円となりました。また預り資産残高は、投資信託および公共債が減少したものの、個人年金保険等が増加し、前年同月末比20億円（+0.7%）増加の2,566億円となりました。
 ◎貸出金残高は、一般貸出および公共貸出が減少したものの、個人ローンの増加により、前年同月末比142億円（+0.8%）増加し、1兆7,362億円となりました。

① 預金・貸出金の残高

	2019年6月末		2019年3月末		2018年6月末	
		前年同月末比				
預金等（未残）	26,688	390	26,150		26,297	
うち個人預金	17,108	277	16,743		16,831	
うち法人預金	5,971	186	5,821		5,785	
貸出金（未残）	17,362	142	17,624		17,220	
一般貸出	7,286	△119	7,456		7,406	
個人ローン	4,480	350	4,399		4,129	
公共貸出	5,595	△88	5,767		5,684	

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

② 預り資産の残高

	2019年6月末		2019年3月末		2018年6月末	
		前年同月末比				
投資信託	623	△72	643		696	
公共債	287	△11	287		298	
個人年金保険等	1,656	104	1,649		1,551	
合計	2,566	20	2,581		2,546	

(※) 個人年金保険等は有効契約残高で計上しております。

以上